

【抗議署名】

つくばみらい市における平川和子さんの講演会直前中止に抗議し、 改めて実施を求めます

本年1月16日、茨城県つくばみらい市において、同月20日に開催が予定されていた男女共同参画講演会が突然中止されるという事件が起きました。わたしたちは、この事態を深く憂慮し、抗議・要請文を作成いたしました。賛同署名を募り、つくばみらい市をお訪ねしてお渡ししたいと考えています。どうか、熟読いただき、ご賛同をお願いします。また、たくさんの方に、この活動についてお知らせくださるようお願いいたします。

〆切；2008年1月28日（月）正午

つくばみらい市における平川和子さんの講演会直前中止に抗議し、 改めて実施を求めます

1/20につくばみらい市主催で予定されていた平川和子さん（東京フェミニストセラピセンタ―所長）の「ドメスティックバイオレンス（DV）」をテーマにした男女共同参画講演会（タイトル「自分さえガマンすればいいの？—DV被害実態の理解と支援の実際」）が、直前の1/16になって、市によって中止を決定されていたことが、毎日新聞ほか（注1）で報道されました。報道によれば、1/16にDV防止法に反対する民間団体が、市役所前で「数人が拡声器を使って抗議する騒ぎ」を起こしたため、市の担当者が「混乱を招く」（毎日新聞1/18）「市民に危険が及ぶ恐れがある」（産経新聞1/17）と中止を決定したものです。抗議した団体の代表（男性）は、「市長直訴の抗議により、中止が正式に決定された」、「少数が巨大な行政を圧倒・屈服させた」と発言されたと伝えられています（注2）。

講師予定者の平川さんが直ちに市長宛に送った抗議文によれば、市側の説明では「西村と名乗る男性と他に数名の女性が、役所内に拡声器を持って押しかけ、職員に対する誹謗中傷などを大声でまくしたて、講演会の中止を求めて詰めより、そのうえ講演会の当日には街宣活動を行うとの予告をしたため、講演会の参加者に危険が及ぶ恐れがあるとの判断のもと、やむなく中止した」とあります。平川さんはこれを「講演会主催者と私に対する暴力であり、参加市民に対する暴力」にほかならないと認識しており、私たちも彼女の認識に全面的に同意します。

改正DV防止法（2007年制定本年1月11日施行）によれば「主務大臣（内閣総理大臣、国家公安委員会、法務大臣及び厚生労働大臣）は都道府県又は市町村に対し、都道府県基本計画又は市町村基本計画の作成のために必要な助言その他の援助を行うように努めなければならない」（第2条の3、5項）とされています。改正前にすでに茨城県が策定したDV対策基本計画の関係文書によれば、「県民一人ひとりが「DVは許さない」といった認識を強く持っていただくことが、何よりも大切なことです。このため、県では、今後とも学校や家庭、地域、職場などにおいて、人権意識を高める教育や男女平等の理念に基づく教育を促進していきます」とあります。つくばみらい市が計画していた講演会は、まさに県が推進している「地域における人権意識を高める教育」そのものといえます。そのような事業が少数の暴力によって妨害されることを、見過ごすわけにはいきません。

中止の報道に接してわたしたちは大きな衝撃を受け、あってはならないことが起きたとふかく憂慮しています。市の行事が少数の人々の暴力的な行動によってくつがえされたことそのものが問題であるだけでなく、DVという暴力に対する人権を守るための事業が、少数の人々の暴力によって実施不可能になるとすれば、DV被害者および支援者を暴力から守るべき責務を負う、自治体の姿勢に対する信頼もゆらぎをえません。このような暴挙がまかりとおるなら、今後他の

自治体においても、DV関連の事業がいちじるしい不安にさらされるだけでなく、講演や学習会等の啓発事業についても「混乱をおそれて」自主規制する自治体が続出しなともかぎりません。

このような暴力に対して、市がとるべき態度は、きぜんとしてこれを退け、安全を確保したうえで、予定通り事業を実施すること以外にありません。市当局が、暴力に屈して出した今回の中止決定をすみやかに取り消し、あらためて日程を調整して、平川さんの講演会を実施することを、わたしたちは心から求めます。また平川さんおよび関係者の身の安全に配慮することをも要望いたします。

(注1) 「DV防止法：反対団体の抗議で講演会中止 つくばみらい市」@毎日新聞 (1/18)

<http://mainichi.jp/select/today/news/20080118k0000e040081000c.html>

「抗議受け市の講演会中止に DV被害支援めぐり」@MSN産経 (1/17)

<http://sankei.jp.msn.com/affairs/crime/080117/crm0801171225014-n1.htm>

「DV防止法講演会 団体抗議で中止に つくばみらい」@東京新聞茨城版 (1/18)

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/ibaraki/20080118/CK2008011802080348.html>

(注2) http://seaside-office.at.webry.info/200801/article_15.html

呼びかけ人（敬称略・50音順・08.01.22現在）；

青山薫・赤石千衣子・麻鳥澄江・有村順子・石田邦子・市場恵子・伊田広行・伊藤公雄・稲邑恭子・井上輝子・上野千鶴子・小川真知子・長田満江・戒能民江・木村涼子・熊田一雄・黒岩秩子・小島妙子・今大地はるみ・坂上香・早苗麻子・佐藤明子・さとうももよ・出納いずみ・鈴木隆文・鈴木ふみ・土橋博子・高橋喜久江・角田由紀子・寺町知正・寺町みどり・内藤和美・中西豊子・中原道子・中村彰・西野瑠美子・丹羽雅代・沼崎一郎・橋本育・長谷川京子・姫岡とし子・弘田しずえ・福沢恵子・フックス真理子・船橋邦子・細谷実・堀田哲一郎・皆川満寿美・三井富美代・湯澤直美・米田佐代子

「つくばみらい市における平川和子さんの講演会直前中止に抗議し、改めて実施を求めます」に賛同します。

お名前（必須）		ふりがな（必須）	
ご所属など（任意）； この欄には、ご所属の団体名や、ご職業、あるいはお住まいのある自治体の名称などをお書きください。			
連絡先電話番号など（必須）； ご連絡先は、この署名活動についてのみ利用し、抗議行動終了後、廃棄します。			

ファクシミリ送信先；03-3401-3453

（ふえみん婦人民主クラブ・ファクシミリ専用）

★この件に関するお問い合わせは、上記ファクシミリ番号まで、文書のみでお願いいたします。

インターネット署名はこちらへ；http://www.againstgfb.com/tsukubamirai_shomei.html